

出西公民館主催の「出西ふるさと教室」で講演します。

講演日：9月12日（水）13：30～15：00

講演題目：童謡・絵本に聞かすのちの教え

出西ふるさと教室がスタート

出西公民館長 陰山 清二

「ふるさとを見直す」というか、ふるさとの良さや問題点に気づく、などを期待して、新しく講演会を開催することに致しました。

老若男女を問わず、生涯学習の一環として、今後如何に生きるかの方向づけの一役になれば幸いです。

第一回 郷土史家 池田敏雄氏の講演

参加者七十数名。日本最古の歴史書「古事記」には、出雲神話が記されている。「出雲国風土記」の中で「出雲郷」とは、この出西、氷室、神守、求院、富村あたりであることをしっかりと話していただきました。

要は『豊かな神話に支えられ、神に感謝し、健全な生活を継続して来た郷人。その伝統を忘れることなく子孫に継承することが肝要である。』ということでした。

第二回 出西窯陶工多々納弘光氏の講演
参加者七十数名と多勢でした。

陶芸の道六十五年は、苦難、迷いの道を経て、導かれた恩師は五名。中でも河井寛次郎先生の教えに感銘し「用即美」の大道を啓示されたことは

強い光明となつた。以来「迷いなし」の生き甲斐十分の道を

進ませていただいたと、結んで

おられました。

皆さんも感動一杯、心満たされた様子でした。

ある。』ということでした。



6月13日(水)第2回「おかげさまの美しさ よき師よき友」



5月9日(水)第1回「出雲の原郷 出雲郷」

今後の第六回まで予定		時間は十三時半～十五時	
第三回	八月二十二日(水) 江角ヤスの生涯とその生き方	元教育長	村上 家次氏
第四回	九月十二日(水) 童謡・絵本に聞かすのちの教え	仁照寺住職	江角 弘道氏
第五回	十一月十四日(水) 出雲神話と出雲大社	島根県神社庁参事、 万九千神社補宣	錦田 剛志氏
第六回	十二月十二日(水) 未定	前教育長	青木 充之氏